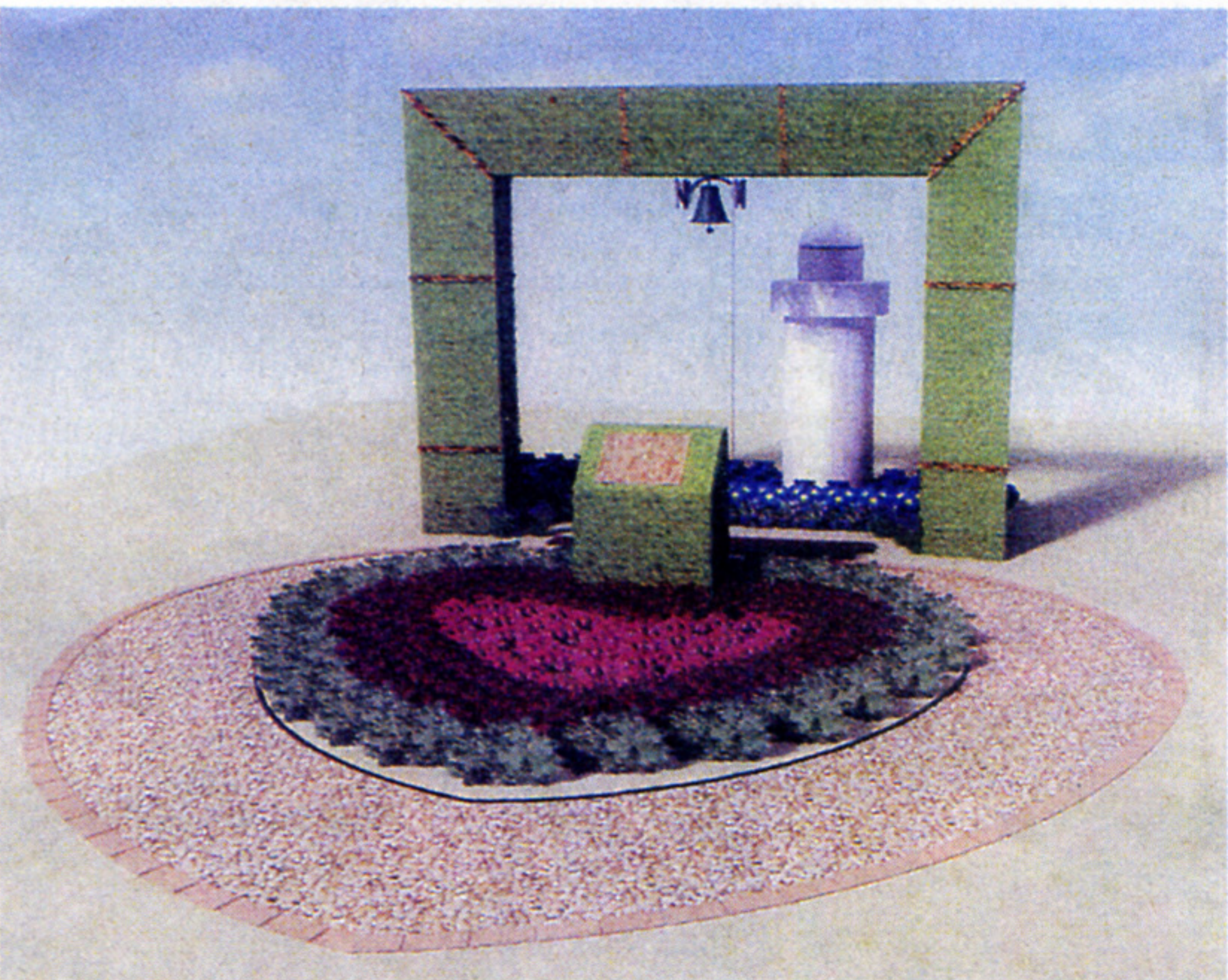


恋人の聖地を再現

田原市が「幸せの鐘」モニュメント出展



田原市が出展する恋人の聖地「幸せの鐘」のモニュメント
(完成予想図)

浜松モザイクカルチャー世界博

田原市は、浜松市のはままつフラワーパークで19日開幕する「浜松モザイクカルチャー世界博2009」に、恋路ヶ浜の恋人の聖地を模した作品を出展する。

恋人の聖地にある幸せの鐘のモニュメントを花苗を使って再現。日本一の花き生産を誇る同市をアピールする。

モニュメントは灯台をモクビヤッコウ、その周囲を青色のトレニア、アーチ部分はイワダレソウ、ハート型の花壇はコリウスなどの花の苗を使って表現。センサー装置で来園者が近づくと「椰子の実」

のメロディーや幸せの鐘の音色が流れる演出もあるという。

同博覧会は11月23日まで開催。25万国・地域から97都市・団体が花と緑でつくった91の園芸作品を出展する予定。
(加藤広宣)